

マスコット投票通信

Vol.1

岡山県 玉野市立 胸上小学校

学校紹介

玉野市立胸上（むねあげ）小学校の4年生のクラス（児童数16名）で、12月18日（月）にマスコット投票を行いました。

胸上小学校は、明治6年創立の伝統校で、南に瀬戸内海を臨み、化学・塩業が盛んな工業地域や、胸上港周辺の漁業地域、米作・畑作の農業地域を抱える気候風土が穏やかで自然豊かな地域にあり、地域の方も学校運営に大変協力的です。

胸上小学校には、スポーツが大好きな子どもがたくさんいて、いつも運動場では学年を問わず元気に遊んでいる様子が見られます。また、卓球でオリンピックを目指す児童や、今年度全国大会に出場した胸上野球スポーツ少年団に所属する児童がいるなど、様々なスポーツ大会で活躍が見られます。

今年度の学校教育目標は、「よりよい生き方を創造する児童の育成」です。投票の際に見られたようなチャレンジする子どもを育てていきたいと思えます。

授業の流れ

授業前 各児童がワークシートに一番良いと思う案と理由を準備しました。

導入10分 校長先生から、マスコットを選ぶ観点が紹介された後、クーベルタンの言葉が紹介され、五輪に参加することに意義があることや、努力することが人生で大切であることを学びました。

展開25分 児童全員で各マスコット案の特長について話し合いました。児童からの積極的な発表で新たな発見もたくさんあり、授業が終わる頃には黒板がぎっしり埋まりました。投票は、ワークシートの一番下に、他の児童の意見も踏まえて、投票するマスコットを記入しました。友達の意見を聞いて悩みに悩んだ末、投票するマスコットを変えた児童もいました。

まとめ10分 先生が1票ずつ投票結果を読み上げ、黒板に正の字でチェックされると、児童から歓声が上がりました。結果は・・・？最後にマスコット投票のふり返しを行いました。

投票の様子



マスコットの特長を積極的に発表！



たくさんの意見で黒板が埋まりました

児童からの感想

- ・どの案も様々な特長があって良かった。全部良いところがあって迷った。
- ・投票は楽しかった。みんなの意見が聞けて良かった。
- ・最終投票結果が出るのが楽しみ。
- ・投票を通じてオリンピック・パラリンピックを身近に感じることができた。

先生方からの感想

オリンピック・パラリンピックに関心を持ち、努力する選手たちの姿を知ること、児童自身の夢などを考えるキャリア教育につながればと感じています。

マスコット投票時に活用した教材等

東京2020組織委員会から提供されたマスコット投票に関するイラスト素材など。